

中田 哲 議員  
新政みらい



檜田 充 議員  
市民の会



井上 昭吾 議員  
無会派



福田 秀章 議員  
盟政会



**福祉** eスポーツの活用で高齢者のフレイル対策を

**議員** フレイル予防や認知機能向上、高齢者のデジタルデバインド対策の効果が望めるeスポーツを活用し、高齢者と子どもが参加できる交流の場を設けては。高齢者にゲームの操作を教えることで、子どもたちの自信や自己肯定感を育てる効果も生まれると考えるがどうか。

**他市の取組等も参考に研究していきたい**

**市** eスポーツの活用が、フレイルや認知症の予防に効果がみられたという先進事例がある。他市の取組等も参考に、高齢者の心身の機能維持・改善効果や、多世代交流の場としての可能性を研究していきたい。(田村市長)

**他の質問** ●複雑化する子どもたちの課題への対応策について 他1件

**説明**  
\*eスポーツ：「エレクトロニック・スポーツ」の略で、電子機器を用いて行う娯楽、競技、スポーツ全般のこと  
\*デジタルデバインド：インターネットやパソコン等の情報通信技術を利用できる者と利用できない者との間に生じる格差



**教育** 学校現場の多忙化解消への取組は

**議員** 学校現場の多忙化解消に向けて、どのように取り組んでいくのか。

**市費職員の充実を図り、教職員をサポートする**

**市** 教職員のサポートとして、市費職員の充実を図っていききたい。令和6年度の国の予算案では、印刷や外部対応等を業務内容とするスクール・サポート・スタッフの関連経費が大幅に増額される見通しとなっており、さらなる充実が期待できる。また、指導員や自立支援員等の確保のための待遇改善について、一律に賃金の引き上げを行った。これからの賃金改善については、市長部局とも連携して対応していく。(浅野学校教育部長)

**他の質問** ●市民病院の再編統合について ●マイナンバーカードの現状は 他2件

厚地 弘行 議員  
新政みらい



**市民病院** 市民病院は再編統合か、公約どおり白紙撤回か

**議員** 市長は就任後、「このまま再編統合しない場合には、市民の命を守れなくなるということも十分に理解した」、「統合しなければ急性期医療は成り立たない」と述べた。そうすると、市民の命を守るために再編統合を進めるしか道はないのでは。公約を撤回し市民病院の再編統合を進めるのか、あるいは公約どおり統合しないのか、市長の考えを伺う。

**適切に判断する**

**市** 市民の声を聴き、適切に判断したい。(田村市長)

**他の質問** ●長期財政計画について ●公共施設マネジメント計画についての市長の考え方は 他1件

**救急** 救急出動件数の増加に適切な対策を

**議員** 市の救急出動件数は右肩上がり、この10年の増加率は30.9%に上っている。出動件数の増加は急性期医療にとっての懸念材料であるが、増加要因をどのように分析し、どのような対策を講ずるのか、市の考えを伺う。

**救急車の適正利用の普及啓発等に努める**

**市** 救急出動件数増加の主因は高齢化の進展であり、現在30%弱の市の高齢化率は2040年頃に40%に達し、救急需要は増加し続ける見通しである。救急講習会における救急車の適正利用の普及啓発や、救急出動体制の強化などの高度救急体制の構築に努める。(大西消防長)

**他の質問** ●救急医療DXの導入について ●市民病院再編統合問題について 他2件

肥後 淳三 議員  
市民の会



**道路管理** 道路の里親制度の創設を

**議員** 道路の里親制度により、道路の安全パトロール、清掃、美化活動、にぎわいのある道づくりのメニューを設け、地域住民や事業所等が団体登録を行い、身近な道路に愛着を持って道路管理に取り組んでいる他市の事例があるが、この制度を創設しては。

**官民連携の仕組みづくりを検討していく**

**市** 良好な街路樹環境の形成と共に、除草や清掃等の道路管理についても市民や事業者と協働で取り組み、身近な道路に愛着を持ってもらうことが理想である。より効果的、効率的な官民連携の仕組みづくりを検討していく。(山添まちの再生部長)

**他の質問** ●関西学院大学インキュベーション複合施設との連携について 他1件

**市政** 市民の声をどのように聞いていくのか

**議員** 市民本位の市政の実現に向けて、市民との対話により施策を創出していくとあるが、これまでも行政は同様のことをしていたと考える。どのような考え、手段で、市民の声を聞いていくのか。

**タウンミーティング等により幅広く声を聞く**

**市** 私自らが先頭に立ち、多様な世代や立場の方の声を幅広く聞き、考えや気持ちに寄り添いきちんと受け止めたいという思いである。具体的には、「(仮称)市長タウンミーティング」の開催や、メールや手紙が市長に直接届く制度についても試行的に実施したい。(田村市長)

**他の質問** ●三田の基幹産業である農業の担い手不足について

